学校における不祥事根絶への取組

○　私たち教職員は、常に生徒のグッドモデルとなり、生徒・保護者・地域から信頼されるよう職務に邁進します。

・　時間や心にゆとりをもって勤務します。

・　教職員同士の「声」の掛け合いを大切にし、「報・連・相・確」を意識して、学校で起きた諸問題は チーム（組織） で対応していきます。

・　コンプライアンス研修を定期的に行い、「自分事」として捉えることができるよう、各自が積極的に研修に取り組みます。

・　コンプライアンスにおける諸課題について「見える化」し、教職員の意識が高く保てるようにします。

・　個人情報や会計処理を扱う責務を再確認し、その扱いには細心の注意を払うとともに複数の目におけるダブルチェックや管理職の確認をもって行います。

・　生徒指導は原則、複数で対応します。また、本校ではスマートフォンや SNS を用いた生徒との個人的なやりとりはしません。

・　校内の整理整頓を推進し、定期的に管理職による環境チェックを行います。

令和7年4月1日

東海村立東海南中学校長　正木　啓道